第２回 おおいた切り抜き新聞グランプリ 入賞作発表

プロ顔負けの紙面

6部門32点と9校

NIE エヌ アイ イー
教育に新聞を

新聞から気になった記事を切り抜いて自分だけの新聞を作る「第2回おおいた切り抜き新聞グランプリ」（大分合同新聞社主催）の入賞者が決まりました。

この催しは、第21回NIE全国大会大分大会（昨年8月）を記念して始まりました。▽小学1～3年生▽小学4～6年生▽中学生▽高校生▽大学・短大・専修学校生▽ファミリー―の6部門合わせて、2025点が集まりました。

審査委員長を務めた堀泰樹・県NIE推進協議会長（大分大学教育学部教授）ら6人が審査。部門ごとにグランプリ、準グランプリ、優秀の各賞を選び、計32作品を表彰。9校に学校賞を贈りました。

審査基準は【見栄え】デザインが優れている。色使いやイラストなどの工夫が見られる【活用】新聞をよく読み、多様な情報を取り込んでいる【表現】読みたくなる紙面になっている。自分が伝えたいことを新聞記事で表現している。テーマがある場合はテーマに沿ってまとめている【発想】アイデア、発想が豊か【楽しさ】わくわくしながら楽しく取り組んでいる―の5項目です。プロ顔負けの素晴らしい入賞作品の数々を紹介します。

学校賞

大分市寒田小学校
大分市鶴崎小学校
中津市豊田小学校
由布市谷小学校
臼杵市北中学校
杵築市山香中学校
竹田市緑ヶ丘中学校
大分舞鶴高校
大分鶴崎高校

㊨表彰式で感想を述べるグランプリ受賞者
㊧式会場に展示された切り抜き新聞作品

審査員
堀　泰樹さん＝審査委員長（県ＮＩＥ推進協議会長／大分大学教育学部教授）
西村　和文さん（県教育センター教科研修部指導主事）
大渡　克教さん（県教委義務教育課指導主事）
清田　透（大分合同新聞社編集局長）
衛藤　正法（大分合同新聞社編集局次長）
白倉　純（大分合同新聞社ＮＩＥ推進室長）

６部門と学校賞の入賞者＝４日、大分市の大分合同新聞社

講評
社会への願い〝かたち〟に
堀　泰樹　審査委員長

さまざまな情報が行き交う社会にあって、新聞をはじめメディアに対して思慮深く向き合う知識・技能がこれまで以上に求められています。「第2回おおいた切り抜き新聞グランプリ」の応募作品審査において、新聞の記事や写真などの情報の断片を自分の興味や関心、テーマに沿って再編集し発信した創意・工夫のある作品に接し、そのような社会に向き合う心が育ちつつあることを心からうれしく思いました。

どの部門の作品も見栄えする社会へのまなざしや願いがする彩りやイラストなど、一目見て人目を引くようにカラフルで引き付けるアルな紙面構成によって「？」「！」と読み手を誘い、レイアウトされた切り抜きとそこに添えられた書き込み・キャプションに目を通させるような作品、大胆なレイアウトによってテーマ性を際立たせる作品、記事情報を読み込んでイラストや自分の考えを書き込み、メッセージを展開する作品…。思い思いに編集された作品に目を見張りました。

工夫がなされていました。また、取り上げたトピックやテーマには、心ときめかす出来事ばかりでなく、日本や世界の出来事や情勢の変化、災害といった変動する社会へのまなざしや願いが〝かたち〟となっていました。

タイトルの言葉やビジュ

16、17面に入賞作品

第２回 おおいた切り抜き新聞グランプリ

中学生の部

後藤 千夏
竹田市 緑ヶ丘中２年

地震から復興が進む姿が分かった

竹田の地域おこし活発

切り抜き新聞作りを通じ、地震から復興が進む大分の姿を知ることができました。竹田市で地域おこしが活発なのも分かり、楽しかったです。受賞はすごくうれしい。新聞は普段、１面しか目を通さないけど、今後はできるだけ全部の面に目を通します。

小学４～６年生の部

浜川 綾子
大分市 寒田小４年

こんなに面白い記事があるんだ

次もつくってみたい！

グランプリと聞いて驚きで言葉が出ませんでした。作る当日の新聞を開いたら、トイレの記事があったので「こんな面白い記事があるのか！」と思いました。これからもいろんな面白い記事を読み、次も作りたいです。

小学１～３年生の部

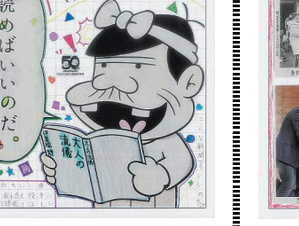
後藤 優樹
大分市 寒田小１年

写真を探すのが楽しかったよ

おいしそうな紙面完成

切り抜き新聞を作るとき、新聞に載っている、おいしい物の写真を探すのが楽しかったです。焼き芋の「甘太くん」の写真や、イチゴの絵が見つかって、食べたくなりました。

グランプリ



藤原 歩香（あゆか）
臼杵市 上北小３年

準グランプリ

渋谷亜矢子
中津市本耶馬渓中１年

多田 ゆず
杵築市山香中２年

梅原 琴美・阿部かなみ
宇佐市駅館小６年

甲斐 心晴（こはる）
中津市豊田小６年

立川 沙彩
大分市寒田小１年

奈須 美咲
大分市寒田小３年

優秀賞

宮垣 光陽、原西 真唯
原 諒佑、門本 実晶
中津市中津中１年

黒岩 怜奈
中津市豊陽中１年

小川 紗菜
中津市大幡小４年

福島摩妃女（まひめ）
日出町藤原小６年

秦 望遥（みはる）
大分市松岡小１年

中浦 心愛（ここあ）・島 花凛
佐々木 茜
大分市鶴崎小３年

第２回 おおいた切り抜き新聞グランプリ

グランプリ

ファミリーの部

辛嶋 花音（かのん）・志音（しおん）／里香
中津市 豊田小２年・妹、同／母

カラフルな写真集めた

花音さん＝**写真上**＝　お母さんたちと、カラフルな記事やきれいな写真を集めて貼るのが楽しかったです。

志音さん＝**同中**＝　新聞は黒や白だけと思っていたら、カラフルな写真がたくさん。グランプリを取れてうれしい。

里香さん＝**同下**＝　紙面のアイデアを生み出す過程が楽しかった。評価され、子どもと喜びを分かち合っています。

大学・短大・専修学校生の部

沓掛 勇介・油野 あかね
別府大３年

時事問題を学ぶ教材に

沓掛さん＝**写真上**＝　同じ題材でも新聞社によって記事や見出しが違うことが分かり、勉強になりました。新聞をニュースや時事問題を学ぶ教材にして視野を広げたい。

油野さん＝**同下**＝　主に見出しの字やイラストを担当し、人の目につくよう派手に作りました。新聞っていろんなことが載っている。グランプリを就活の励みにします。

高校生の部

皿山 佳歩・明里 愛海（まなみ）
佐藤 亜海（あみ）・田辺 彩乃
爽風館高３年

４人で記事選び 楽しい

（**写真上から**）皿山さん　細かい部分にもこだわり、分からないことはしっかり調べていいものができました。

明里さん　作るときにお世話になった先生方も一緒に評価してもらえたんだと思います。うれしいです。

佐藤さん　自分の意見を書くことを大切にしました。機会の提供と賞に感謝しています。

田辺さん　４人で記事を選んだのが一番楽しかったです。

準グランプリ

佐藤 羽琉（はる）／姫野 弘美
豊後大野市 三重中１年／伯母

服部 優作
別府大３年

佐藤 日向（ひな）
大分舞鶴高２年

優秀賞

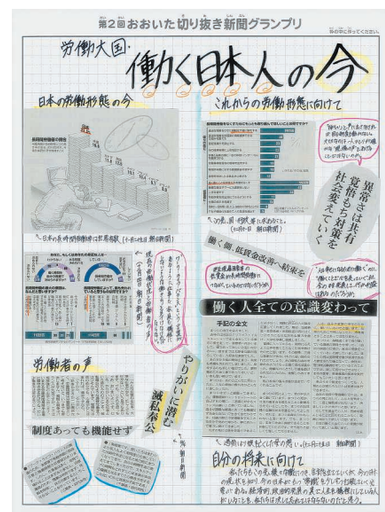
藤塚 滉生（こうき）・大分市寒田小６年
永松多津美・祖母

後藤 千明・竹田市緑ケ丘中１年
史帆・竹田市荻小４年、妹

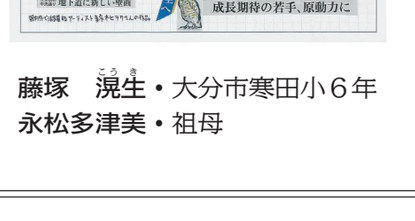
深田実奈海（みなみ）
明日香美容文化専門学校１年

中島 杏佳
別府大２年

前山 文音
大分舞鶴高２年



勝田 美緒
大分舞鶴高２年



25日から作品展、26日に制作体験

大分市府内町のライフパルで

「第２回おおいた切り抜き新聞グランプリ」の入賞作品展を25日から31日まで、大分市府内町の市市民活動・消費生活センター（ライフパル）で開きます。

入賞32作品を全て展示。子どもたちが手掛けた〝世界に１枚だけの新聞〟をご観賞ください。開場は午前９時～午後５時（27日は休館）です。

26日に限り午前10時から午後４時まで「制作コーナー」を設置。切り抜き新聞作りを無料で体験できます。制作に必要な新聞、はさみ、のり、ペン、台紙は会場に準備します。手ぶらで気軽にお越しください。

問い合わせは大分合同新聞社ＮＩＥ推進室（☎097・538・9729）へ。

森 天音
大分上野丘高１年

木元 遥花
大分舞鶴高２年